

計測・標準分科会

Optical Metrology Division

計測・標準分科会 公開セミナー

概要報告

1. タイトル

LED 測光技術の現状と技術動向

-東京都立産業技術研究センター測光設備見学会とその関連技術-

2. 日 時

2011 年 12 月 9 日 (金) 13:00~17:05

3. 会 場

東京都立産業技術研究センター 青海本部

4. 内 容 (時間は予定、発表者敬称略)

司会：産業技術総合研究所 薮 洋司

13:00-13:05 開会の挨拶 計測・標準分科会幹事長 大久保 和明

13:05-13:45 東京都立産業技術研究センター測光設備の技術紹介
東京都立産業技術研究センター 岩永 敏秀

13:45-14:45 東京都立産業技術研究センター測光設備見学会

休憩 (15 分)

15:00-15:40 測光標準のトレーサビリティと JCSS 大塚電子 (株) 大嶋 浩正

15:40-16:20 照明器具の配光測定の新 JIS 制定 東芝ライテック (株) 清水 恵一

16:20-17:00 LED 照明のための測光・放射標準開発の現状 産業技術総合研究所 神門 賢二

17:00-17:05 閉会の挨拶 計測・標準分科会幹事長 大久保 和明

5. 概況

本セミナーは「LED 測光技術の現状と技術動向」をテーマに、平成 23 年度移転開所した、東京都立産業技術研究センター青海本部の新測光設備の見学会と、関連技術セミナーとを併設した企画である。集人員 45 名に対して、早々に定員に達し 10 名以上お断りした程で、きわめて 好評であった。参加者の中には照明学会員以外の方が 20 名ほど含まれ、セミナーテーマ として設定した「LED 測光技術の現状と技術動向」に対する産業界の関心の高さが伺える。十分意義のあるセミナーであった。

技術セミナーも、最近の LED 光特性評価の JIS 化等、産業界でホットな内容で、活発な議論がなされた。光計測技術は、その標準のトレーサビリティから、計測設備の正当性、測定値の信頼性評価に至るまで、きわめて専門性が高いが、光源照明の LED への転換期において、これらのセミナーの意義は大きいと感じた。

以上 (大久保 記)